【補助事業概要の広報資料】

整理番号 27-88

補助事業名 平成27年度 離島における地熱資源の活用可能性調査 補助事業

補助事業者名 一般財団法人エンジニアリング協会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

全国の離島の中から、高コストなディーゼル発電を行っている離島を抽出し、それらの離島の地熱関連情報を調査収集すると共に、地熱情報の精度・信頼性等も考慮して、地熱発電導入が期待できる離島を明確化することを目的とした。

(2) 実施内容 (URL)

(2-1)代表的離島6島の現地調査の実施概要

代表的離島6島(奥尻島、佐渡島、三宅島、新島、壱岐、薩摩硫黄島)については、内燃力発電所(ディーゼル発電所)の視察、基礎自治体のヒアリングおよび地熱関連情報等の取得を目的に、現地調査・ヒアリング等を行なった。ここでは、薩摩硫黄島を例に、現地調査内容を示す。

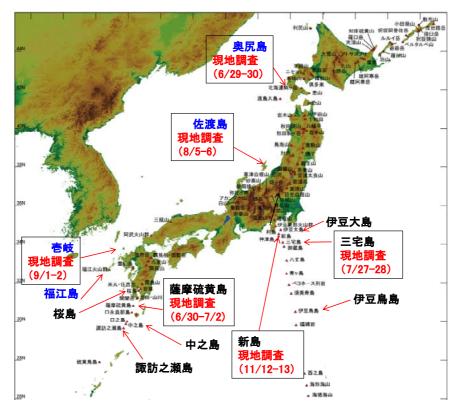


図-1 離島6島の現地調査の平成27年に実施状況





写真-1 三島村役場 (鹿児島市名山町 12番 18号): ヒアリング実施



写真-2 薩摩硫黄島 (フェリーから撮影)



写真-3 硫黄島内燃力発電所 (奥の建物が発電所。前面に 20kℓ重油タンク、燃料運搬車両)



写真-4 硫黄岳の噴気状況



写真-5 東温泉

(2-3)調査研究全体の実施内容

本調査研究の成果として、(2-1),(2-2)の実施事項と委託調査結果を加えて、①離島の電力施設状況の調査(内燃力発電所のある離島の抽出)、②離島の地熱情報の調査、③離島の地熱発電導入可能性の概略検討、④次年度の調査計画案の検討、の4項目について、調査研究内容をとりまとめた。①~④の実施内容・成果概要を図-2に示し、奥尻島を例に、①,②,④の実施内容を写真-6,写真-7,図-3に示す。

①離島の電力施設状況の調査

・内燃力発電所を有する離島の抽出

国内合計:56島, 出力合計 755MW

- ・30MW以上の大規模内燃力発電所をもつ離島 (佐渡島など8島)
- ・500kW以下の小規模な内燃力発電所をもつ 離島が鹿児島県に多い(薩摩硫黄島など11島)

②離島の地熱情報の調査 (地熱の賦存可能性の高い離島の絞込み)

奥尻島、八丈島、薩摩硫黄島など13島

③地熱発電導入が期待できる離島の評価

可能性<高>:3島(地熱発電所のある八丈島を除く)

8島(可能性あり。追加調査必要)

可能性 < 低 > :1島(資源はあるが、経済性に課題)

離島への地熱発電導入に対する電力,自治体へのヒアリング

離島6島の現地調査

<u>・ヒアリング</u>

※奥尻島, 佐渡島, 新島,

三宅島, 壱岐, 薩摩硫黄島

※九州電力, 東京電力

※鹿児島県, 離島6島の基礎自治体

④次年度調査研究計画案の検討 <モデル離島を対象とした基本構想の検討>

図-2 調査計画全体の実施内容概要と成果概要





写真-6 ①離島の電力施設状況の調査(北海道電力奥尻発電所(4,000kWディーゼル発電))



写真-7 ②離島の地熱情報の調査 (平成19年度促進調査奥尻西地域 N18-0W-1, N19-0W-3 掘削地点)

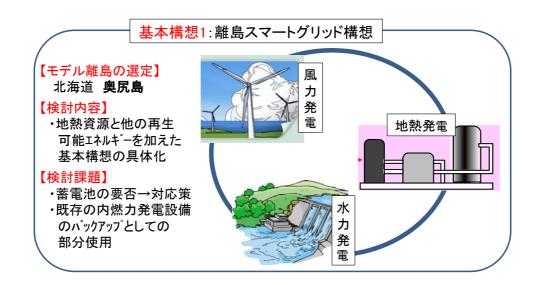


図-3 ④次年度調査計画案の検討<モデル離島を対象とした基本構想の検討> (基本構想1:モデル離島は奥尻島)

2 予想される事業実施効果

本事業は2年計画であるため、本年度の検討結果は途中段階ではあるが、当協会の成果報告会、土木学会・地熱学会等の外部発表も行い、外部への情報発信を行う。また、平成27年度の事業実施においては、地熱開発促進に関係する経済産業省、環境省、JOGMECに委員会のオブザーバーとして参加していただいており、事業の普及・展開には関係官庁・機関の支援等も期待する。

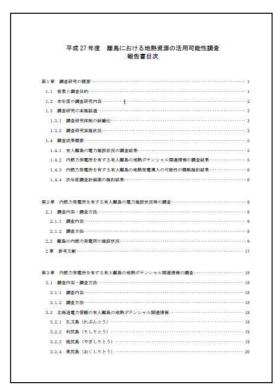
離島には、国境離島と呼ばれる排他的経済水域の基点となっている離島もあり、離島の存在は、国土保全、領海保全および海洋資源の確保など、今後ますます重要になってくる。離島に地熱発電を導入できれば、有人離島を活性化と自立電源の確保につながり、国土保全や領海保全等の観点からも非常に有意義なことと考えられる。

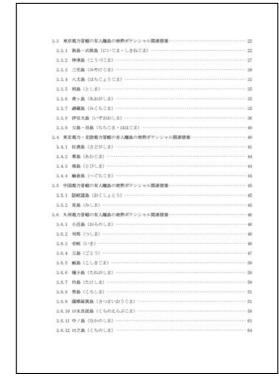
3 補助事業に係る成果物

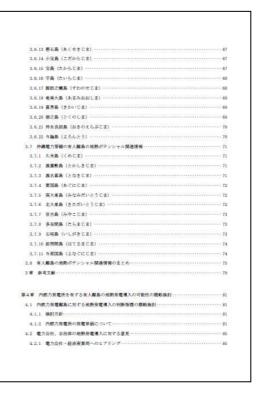
(1)補助事業により作成したもの

平成27年度 離島における地熱資源の活用可能性調査補助事業 報告書 平成27年度 離島における地熱資源の活用可能性調査補助事業 報告書 CD-ROM









(2)(1)以外で当事業において作成したもの 該当なし。

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名: 一般財団法人エンジニアリング協会

(イッパンザイダンホウジンエンジニアリングキョウカイ)

住 所: 〒105-0001

東京都港区虎ノ門三丁目18番19号(虎ノ門マリンビル10階)

代表者: 理事長 佐藤 雅之 (サトウ マサユキ)

担当部署: 総務部

担当者名: 部長 亀井 秀次 (カメイ ヒデツグ)

電話番号: 03-5405-7201 F A X : 03-5405-8201

E-mail : kamei@enaa.or,jp

URL: http://www.enaa.or.jp